夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210
編集兼印刷発行人 吉田甫

割烹 さなだ 桜小路 電四三六

常磐総合 開發の地域決る 浜三郡から茨城も含む

常磐炭砿を中心とする総合的な鉱工業の振興と、常磐地方の発展向上をはかる「常磐地域総合開発計画案」はさきに経済審議庁と建設省に対し、特別指定の認定方を申請中であつたが

今般当局から「一挙に特別指定というより先ず調査地域の指定を受けたら」との通達があつたので、十日午前十時から県東京事務所に丹野副知事らと茨城県代表が集まつて、建設省から木村技師も列席の上協議した結果地域を浜三郡及び茨城県久慈、那珂、東西茨城、多賀の各郡まで拡げて総合開発案を樹てることに決まり、この案に基いて本年度中に調査地域の指定を受けることになつた

水稲評價委員會 被害共済金三億円と内定

石城地区水稲損害評価委員会は九日農業会館で開催、更に十日からは農林省農業保険課大島技師が管内の水稲被害状況の実地調査を行つて居たが

石城地区の水稲被害に対する共済保険金の支払額は三億二千四百六十万七千九十八円と内定、来月中旬ころから被害農家に支払われることになつた

被害九割七分

石城地区水稲被害は作付面積八千二百七十六町四反六セに対し

皆無－九割減が一千五百八十九町五反▽九－八割減一千三百四十五町歩▽八－七割減一千二百五十五町四反歩▽七－六割減一千二百五十九町一歩一セ▽六－五割減一千二百五十九町三反九セ▽五－四割減八百七町五セ▽四－三割減四百九十八町八反三セで保険支払の対象になる三割以上の被害面積が合計八千十三町二反八セとなり全作付面積の九十七%を占めている

なお収穫皆無の場合の反当り保償金の町村別評価基準額は次の通り

▽七千二百六円（内郷、草野）▽六千八百円（好間、入遠野、上遠野、小川、赤井、江名、豊間、植田、勿来、磐崎、錦、川部・渡辺、山田、高久、泉、小名浜、四倉、大浦）▽六千四百円（神谷、飯野、平、湯本、鹿島、夏井、大野）▽六千円（田人、永戸）▽四千円（川前）三千六百円（沢渡）

植樹種の申請

石城地方事務所林務課では二十九年度春季に植樹する者は植樹種、本数及び場所を、もよりの森林組合が、町村役場に十一月末まで申請するよう望んでいる

これは造林補助金支給の資料になるもので申請を行わない者に対しては補助金の交附をしないことになつている

伊達地方で石城地方の農村を救えと運動

平市では去る七日永田裏作用の小麦種確保のため農務課草野技師を伊達地区に急派し、最も当地区に適応した品種として埼玉二十七号種を三十六俵買入れ、冷害農家に配分したが、帰平した草野技師から

「冷害地の同胞に種子を与えよ」と浜通りの冷害地区に温い協力運動を推進している伊達地方農民の美しい冷害扶け合い情景が伝えられ農協関係者を感激させている

伊達地方の農協や農家にはりめぐらされたビラを紹介すると「冷害地の同胞に種子を与えよ」の大見出しに次のような文章が書き込まれている。（以下原文のまゝ）

「県内一の冷害を受けた浜通り平地方の稲作はまだ一株も刈り取りも出来ない青立ちです。水田の裏作用の小麦には埼玉が良いと言うことです、少しでも多く御届けしませう」

造林補助金支給

二十八年度第一回造林補助金（二十七年度補助未交附分）平、石城郡は七百三十七万三千五百七十円（七二五町七反三畝）と決定したので石城地方事務所では林務課十六日午前十時から同所において補助申請者に支払う

今年の補助は一町歩一万円の割で前年より一割高となつている

保有米貸付受付

（既報）冷害で刈上がおくれる保有米（保有米は十月までとなつている）なお十一月までに喰い延せない農家（特に貧困農家）に対し県では一ケ月分の飯米貸付けを行うことになり石城地方事務所を通じて市町村から貸付量の申請を受けていたが

九日同所管内（平市も含）に四万二千五百三十四キロ（およそ三百石）が割当られた、このほか一部保有農家（丸農）には配給制度にもとずいて十一月分から申請のありしだい米の配給を行うことになり、いずれも十四五日ごろから実施する

借出す場合は保有米が十分ありながら申請したり貸付けられた飯米をやみに流すことも考えられるので申請は一応区長並に市農務課の農業技術員達の調査によつて決められる、これは無利子で貸付けられるもので返済は二十九年三月三十一日までとなつておりこれ以上延滞した場合は日歩四銭の違約金をとられる

また一部保有農家にも生活困窮者と見られた場合は先の方法と同じく配給を貸付けの形態にする、これら貸付けられた金が農家の現金収入がないため回収出来ないようになつても困るので国、県、市町村で救農土木事業を行いそれによつて農家の現金収入の方法とする

なお貸付けられる金額についてはまだはつきりしないが、一升百円ぐらいの一般消費価額ぐらいではないかと見られる

"湯本小唄"完成 袖に湯の香がほのぼのと

詩人西条八十氏に作詩を、古関祐而氏に作曲を依頼中だつた、「湯本小唄」がこの程完成したので、同町観光協会ではこれを観光絵葉書に印刷して各関係方面に披露した

尚近く両氏を招いて同町公民館で発表会を開く予定である

湯本小唄

作詩 西条八十、作曲 古関祐而

一、あなた見染めた常磐線で
湯本帰りの小粋な浴衣
袖に湯の香がほのぼのと
コラサット
ヨッセ、コラッセ、よい湯本
ヨカッペ、イカッペ、よい湯本

二、湯本よいとこふしぎなところ
コラサット
黒いダイヤを堀る山陰に
肌も透くよなお湯が湧く
ヨッセ、コラッセ、よい湯本
ヨカッペ、イカッペ、よい湯本

内郷の人口

内郷町の十一月一日現在人口動態は次の通り

男子一万九千四百八十七名
女子一万九千七百七十三名
合計三万九千二百六十名
世帯数八千百四十一戸となつている

健保恩給事務打合会二十五日

健康保健恩給事務打合会は二十五日午前九時から石城地方事務所で開く

本社来訪

平公共職業補導所長に新任した、橋本正義氏は十一日着任挨拶に来社新任平地区署長警視佐藤貞雄氏並びに同署新任次席警部田中政吉両氏は着任挨拶のため十一日来社

耳と目

さきに閉鎖したはずの市内旧城跡地内、平駅機関庫裏の防空ごうに最近再び二十七、八才の男が住み込み、夜間の通行人や附近住民にとかくの不安を与えているので、平市土木課では十日移転を要求即日棒杭を持つて閉鎖した

住み込んだ男は関西方面から流れて来たと言う川窪光男（三七）で本籍は石城だが今では籍もなければ家もなく身寄りも居ないので仕方なく同防空ごうに住み込んだと言い、十日市当局の援護を振り切つていずこかに立ち去つてしまつた

出生死亡 十一日届出

出生＝平市才槌小路二〇根本寅三三女ヨシイ

死亡＝平市下平窪字曲田三五伊藤ツルヨ（六五）平市研町一五栗城栄子（二）平市旧城跡浜田多津（六七）

天気予報

明日＝北西の風、晴ときどき曇り
海上＝季節風がやゝ強く風波が高まる

愈々終盤戦 浪江町長選挙 当落は僅少の差で決る

浪江町長選挙もあと三日で町民の厳格な審判が下されることになつた、有権者総数浪江町五千二百三十二、請戸一千八百八十四、幾世橋一千三百八十五計七千五百二票で、棄権率は前回の二割を予想に入れて有効投票の六千五百がどう動くか門馬派の請戸六割、幾世橋四割五分は甘すぎる胸算用で大堀田浪江苅野町の三千八百がどう割れるかに当確の鍵がある

馬場、門馬両候補事務所では朝から算盤を手から離さない、真剣さは刻々迫つている、言論戦は両派とも日に十回以上町から村えブツている、新手の弁士が各部から応援に馳せつけてまさに泥試合、『一寸待て今の演説の内容が違う親爺を連れてきてこの場で釈明させるからそのまゝ動くな』と前愛沢町長の長男につるし上げられる弁士もあれば激戦は続いている

然し馬場派の迫力は日とともに門馬派を圧し地味な地固めは請戸五割、氏の金城湯地とされる幾世橋村は一時棚塩方部の一角が切り崩されたと誰も六割強は確保しているから、演説の人気と相互して浪江町の六割を目指すも遠からず馬場当選すれば一千票を引離し、門馬当選の場合は二百五十票の差と云はれている

浪江教委無競争

浪江町教育委員選挙は佐藤、安部小丸、大谷、大塚の五氏立候補から激烈な競争となるものと見られていたが、九日午後六時大谷俊臨氏が立候補を辞退したため無競争となつた、十四日選挙会の結果三ケ町村合併初の教委は前記四氏に任命される、辞退された大谷氏は教育委員は政治斗争と異り強いて競争をのぞまない、多数候補の場合は別として私一人さえ辞退すれば競争の跡を残さずにすむことを考慮しての辞退であり金力や権力に絡む何ものもなくやめたとて何ら心残りなくすがすがしい鏡の如き心境である、野にあつても三十年の教育家としての経験を町のためにつくしますと語つた

片言独語

▽選挙にデマと泥試合の言論戦はつきものである、然し無やみとその域を逸脱するとうまくない、それといつて卑屈になることもない

▽馬場派のゴウ引な言論陣は大マカで国会張りなところがある

▽門馬派の貧棒々々の連発も一寸受けにくいし新会党の混成チームは果して受けているかどうか

▽弁士の顔は論旨の内容よりも大切である馬場候補の長女アツ子（一八）さんの町民に訴える挨拶は今選挙に対する効果が大きいものがあつた

浪江町会協議会

浪江町議会協議会は十日午前九時から町役場に開き廿七年度収支予算の決算について協議した

これは門馬助役が町長立候補のため九月、愛沢町長は十月任期満了解任となり投げつぱなしとなつて居りこの出駄羅目な町理事者に対する責任の師趨が論じられ、町議間の非難の声があがつている

割烹 開花 田町 電一三八九

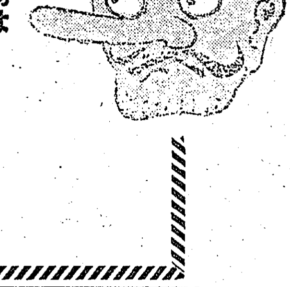
菊一 平三丁目 TEL 446

謹告
このたび平凡は従来の化粧品部を廃し「斤菓子部」を設け菓子の専門店となりました
うまい、安い、品の良い のをモツトーとして勉強致しております
此の上とも旧に倍し御引立の程を御願い致します
六段本舗 平凡 平駅前 電話五〇九番

報謝の誠は品質で………
優良メーカー製品
メリヤス 肌着
ネルワイシャツ
毛布
七五三用 可愛い子供服
丈夫で定評あるヤマス足袋 特売中
ツルヤ 平四 電140

新装成った 谷口
明るい近代的な宴会場が皆様のお越しをお待ち致しております
割烹 谷口 平二 電話八番

七五三の御履物は優美で安い
てんぐや履物店へ
平指定店 平市田町ひかり座前



内科 外科 金成医院 平市鍛田町 電話八二六番

あなたは30米通りをお通りになつて
大塚運動具店の……屋上を御覧になりましたか!!
◎これが最も新しい宣伝媒体◎
◎写真と文字で躍動する広告◎
電光流映アドニュース
時事ニュースも挿入してあります ぜひ一度御覧下さい
取扱店
株式会社 東京電飾平出張所 平市仲町2 電話945番
国内独占保有
鉄道安全協会 株式会社 日本公社

婦人の飛込自殺未遂
持病のテンカンを苦にして

十一日午前七時頃好間村大字北好間地内火葬場附近の小田炭砿専用鉄道で、折から元山方面から進行して来た貨物列車に飛込み自殺をはかつた婦人があつた

手足を切断され胸体を二十米程ひきずられて瀕死の重傷を負つたので、直ちに小田炭砿病院にかつぎ込み応急手当を施したが一命はとりとめるもよう

取調べの結果、この婦人は同村大字北好間字堂田無職木村スミ子さん(三〇)で生れつきテンカンもちのため幼少の頃手をやけどし、結婚も出来ず親達とも合わないところから数ケ月前から家出し、火葬場の留守番人島田氏宅に同居しており二、三日前も持病のテンカンで顔面をひどく焼傷したのを悲観して覚悟の自殺をはかつたものと思われる

市役所吏員の昇給停止問題
職組から五ツの要求提示

市職員十二名の定期昇給停止問題は市当局と職組側の意見対立のまゝ、諸橋市長不在のため持ち越されているが、更に市職組では、県下五市統一による期末手当一人当り月収の二十割支給など五ツの要求と同時に、十三日の市長帰平を待つて再交渉することになり成行きが注目されている

交渉経過重視

特に市当局無軌道な人事行政や情実人事については市役所内部はもちろん、一般市民からもとかくの風評を受けているときであり

また市職員の給与条例にしても本紙既報の通り昇給の方向はあるが道順の規定がなく解釈によつて市首脳部の感情や政治的含みに利用されないとも限らないものでもあるので市の人事、昇給問題など吏員にとつて最も深刻な問題に対しての不安と不信を一掃する意味でも交渉の成果は期待される

湯本菊花展終る

湯本町菊花会主催の菊花展示大会は去る二日から一週間、同町公民館ホールに羅がい、大菊、切花、文化作など約二百余点が出品され毎日平均延三百名の参観者が詰めかけ盛会を極めた

これら出品物の審査は去る三日(文化の日)に行われ、晴れの入賞者、(羅がい)門馬茂ほか二名、(大菊)赤津清五郎ほか八名、(文化作)中島尊雄ほか二名、(切花)竹沢義種ほか二名の表彰式が十日午前九時から同会場に町内有志参席で、盛大に行われ賞状、賞品を授与した

湯本クララ会

湯本町文芸サークルクララでは二十二日午後二時から同町公民館でフランスのバルザックの短篇小説〃知られざる傑作〃の鑑賞批評会を開催する

モミすり指導

石城食糧事務所では十五日午前十時から湯本町公民館に郡内製米業者約百余名を集めてもみすり指導講習会を実施する

浜通り高校演劇コンクール

県教委主催の第七回県演劇コンクール浜通り高校予選大会は十五日午前九時から平商体育館に浜通り九高校百名が参加して開催する

▽水泥棒(平商)▽ガジマル樹の陰にて(原高)

▽なまはげ(相高)

▽新作源氏(小名高)青春(磐高)

▽二十才(小名高定時制)

▽縁切り(双高)

▽郭公(勿来高)

▼キツネと笛吹き(浪工高)

四倉福寿丸 無事救助さる

十日午前零時ころ四倉港所属、長谷川義久さん所有サンマ船福寿丸(三八トン)は塩屋崎東北東四十五マイルの附近で、スクリユウに網をからみ航行不能となり漂流されていたが、通りかゝりの四倉港所属サンマ漁船、矢生丸(三六トン)第二不動丸(三十七トン)の二隻に救助され同日午後一時ごろ同港に無事曳航された

炭坑街内郷の表情
憂慮される生活保護者の激増

石炭不況、冷害、凶作という最悪条件に当面している時期なので、家庭経済の苦況が如実に世相に反映し、生活保護受給者、青少年犯罪、精神異状者などが著しく激増し生きるための本能にしんぎんしている現状で、貧困生活にあえぎながら混とんたる社会の荒波と闘つているが、一歩一歩その深刻度を増し注目されている、特に内郷町は中小石炭業者の金融行詰りで賃金の滞納が甚だしく、石炭の小間使い仕事がなくなり結核性の病気、扶養義務能力ないため老人などの生活保護受給者が増加し、月平均約三十五件の申請者があり今後の対策が要慮されている

内郷町の現在生活扶養者は五百世帯前後で、明年三月ころまでには約七百世帯にのぼるのではないかと懸念され、九月末現在は四百二十七世帯、扶助額は百三十二万三千円で、十月末現在では四百六十二世帯に対し扶養額は百四十一万五千円と増加し月平均三十五世帯づゝ増している傾向で、原因は結核性の病気による稼働力減退、扶養義務者の生活能力乏しいために老人が主に生活保護法の申請を行つている、このほか教育扶助の十月末現在は二百六十四世帯で、約八万円の扶助料を支給し、今年度だけで約二千万円の多額にのぼるものとみられている

このような環境下にある炭砿街だけに困窮故に生活に追われ親は子の教育に無関心になり青少年犯罪が激増する原因をかもし出しており町民生委員、社会保護司協議会などが中心となつてこの対策に乗り出し奔走しているが、世の荒波は高潮するばかりと悪に染つた地域社会を形成しているので、多難な前途が予想されている

秋の名物デコ市
二十一日から三日間開く

平市秋の名物「デコ市」は九日平商工会議所に関係者が集つて協議した結果、二十一、二、三の三日間開催することに決つた。場所は市内七十七銀行通り、参加店は昨年の二十四軒に対し今年は早くも五十軒が予定されている

出ものは「出庫市」の名の通り日用品、雑貨、呉服、金物など多様に亘り、特に今年は凶作農家に対するサービスの意味も含めて値段も凶作値とあるから盛会が予想され早くも人気を呼んでいる

なお同市に参加希望の商店は早急に平商工会議所まで申込むよう希望している

湯本書道会 結成式を挙行

湯本町書道研究会結成式は十日午後六時から同町公民館で盛大に挙行された

研究の目標は磐宗の支部を同町に設置し、研究会は毎週火、日曜日(午後一時)の二回開き、指導者は土田盛氏となつている

なお役員選任の結果、会長土田盛、副会長千葉常雄、総務遠藤雅男、幹事坂本良一、平子守一穂積昭、小野五郎、長谷川清治と決定、行事は町民を対象として書初研究発表会を催すことになつている

大浦小校の改築近く完成

大浦村小学校改築工事(六教室)は総工費三百三十万円で去る八月上旬に起工したがこの二十日に完成する見込この工事は地元の大工左官瓦各組の協力により建設され地元業者に請負はせたもの

四倉協議会

四倉町では十二日午前九時から役場会議室で町議会協議会を開催、次の件について審議する

▼四倉高体育館兼講堂敷地買収並に整地に関する件

藤原川堤防改修
冷害救済工事として着工

去る七月の水害に水がひかないと提防破壊を引き起した小名浜と泉町境の藤原川は川床が水田よりも一尺から一尺五寸高くなつていることが原因で、二十七年度にも工費百万円で川床しゆんせつを行い同工事を継続事業として行うよう小名浜町から県当局に陳情中だつたが

とりあえず冷害救済事業として工費七百万円で二ツ橋から吉川橋下流まで延長五百米の間を一米五十糎をしゆんせつすることに決定した旨九日県から通知があつた

湯本商店診断 十一日から実施

湯本町産業部では郡下初の試みとして実施する町内二十三軒の商店臨店診断のため、十日午後一時盛文豊商店界の顧門、中小企業公認診断員山田正治氏が来平、平市内の商店を視察した後来湯

同部で調査の基本資料町の沿革販売購売圏、人口動態などについて打合せ、十一、二の両日町内商店を診断することになつている、来湯した山田氏は「商店の臨店診断はするが、そればかりでは効果なく町の総合的都市計画改善を図らなければならない、従つて商人の力ばかりではうまくいかないから町行政の背けいなしでは困難である」と語つた

内郷公民館 運営審議会開く

内郷町公民館では十日午後一時から同館に運営審議委員会を開き、十月行事報告後、十一月行事について協議した結果次の通り決定した

▼二十二日文化財遺跡見学同行会▼下旬農事講習会、麦のひ焼管理、生活改善として料理講習会なお同館の今後の運営について協議した結果、今年度中は現在の運営機構で実施し、来年度から機構充実を図ることになつた

久ノ浜大敷網 浮漂を盗まる

久之浜漁協組並に協同経営者、寿水産株式会社の大敷網設置については過去二ケ月に亘る、難問題であつたが去る十月二十一日に免許告示になり、十一月中旬頃四倉、久之浜の中間波立沖、辨天岩を基点に六千五百米以内に設置

この設置については四倉小舟業者の反対要求もあつたが、決選に依り解決、久之浜、四倉漁業者の注目の的となつている折、去る七日から八日朝に亘り、六ボルトバツテリー付、浮漂一個(時価五千円相当)が刃物のようなもので、ロープを切断され盗まれたと八日朝大騒ぎ久之浜警部補派出所に届出た、何これらは大敷設置に反対した者の仕業と見られている

四倉民生委員会

四倉町では十三日午後二時から役場へ で民生委員定例会を開く

すしの みしま

平電一〇七三

紳士用・婦人用
調製と修理の店
指定商の店
深谷靴店
中央通り 電1、168番

生産地直売
リンゴ専門の店
在庫豊富・續々入荷
福島県浪江町
青森県南部リンゴ株式会社
常磐地区荷捌所
電261番(15日開通)

牛と豚肉 ハムとソーセージ
藤越
電1282

燃料の節約には
特殊棒炭
煉炭
東和カマド
平市一丁目角
市原商店
電話二四四・四九九番

東水画房

タクシーの御用命は電一九一番
平和タクシー

Pearl
レストラン 真珠
…御食事は栄養的な…
マカロニ・スパゲツト・料理
…暖かい御召上りものは…
ぜんざい おしるこ
御気軽にぜひ
パール TEL 1388

アメリカから直輸入された
火傷薬
きりきず はれもの 虫さされ 水虫
キップ! パイロール
平市田町 あこう薬局

胃腸科外科
呼吸器科外科
整形外科
産婦人科
放射線科
募集 看護婦
マツオ医院
院長 松尾正平
副院長 藍三郎
放射線科 山下義有
平市大町(東北電力西隣)電一五四